



# かがやけ

佐世保市立猪調小学校

文責 校長 鶴田 和久

## 前期後半開始より二週間

夏休みが終わって二週間目が終わろうとしています。始まったばかりの頃は、先生や友だちの話を聞くときに姿勢が崩れていたり、別のことをしていることが見られたりと、ややけじめに欠ける様子が見られていました。そこで、「最初の一週間でもう一度『静と動のけじめ』を確認し、学校生活のリズムを取り戻す」ことを本校職員と共通理解していました。

右の写真は今週月曜日1校時目の様子です。背中ピンと伸び、足はしっかりと床につけ、学習に取り組んでいる1年生の姿がみ



ます。持続時間やできるときできないときの波という課題はまだありますが、着実に夏休み前ののしっかりとした姿を取り戻しつつあります。今後、前期学習のまとめと後期学習の更なる充実に向かうために、時にはあえて厳しく指導する場面も出てくるかもしれませんが、ご理解のうへ、子どもたちを励ましていただけますようお願いいたします。また、長崎県内ではまだですが、別の県ではすでにインフルエンザの発生の情報が聞かれています。健康なからだは、学校生活の土台といえる大切な面です。引き続き健康面での見守りにつきましてもお願ひします。

## 多数のご参観 ありがとうございます

11日(火)は、授業参観を行いました。残暑厳しい中ではありましたが、全校、のべ85名というたくさんの参観をしていただきました。子どもたちもおうちの方に来ていただけるということを励みに嬉しそうに学習前の清掃活動に取り組んでいました。また、実際の授業においても学習内容によっては、お家の方に参観だけではなく、参加していただき、助言やお手伝い等もしていただきました。

そして、図書室にて開催しておりました校内夏休み作品展。こちらもたくさんの見学をいただきました。どの作品も力が入った「力作」ぞろいでした。そこで展示しておりました中から、各学年よりそれぞれ学校代表の作品を選び、佐世保市の夏休み作品展へ出品しています。市の作品展は、島の瀬美術センターにて、本日9月14日から17日までとなっております。時間が許されるようでしたら、ぜひ、お出かけいただけますようお願いいたします。



## 通学路整備 ありがとうございました

9月4日(火) P T A運営委員会が開かれました。その席において、学校側からの情報として、右の写真のように、通学路に草が茂っていることで、子どもの通学の支障になっている場所についてお伝えをしました。私有地である場合も考えられ、相談先も含めた対応策についての知恵をお借りするためでした。ところが、今週に入り、その通学路がすっかりきれいに整備されているではありませんか。聞くところによると、その地区の子ども会会長様が区長様に相談され、婦人会の皆様をはじめとした地域の方々と協力され、通学路整備を行っていたとのことでした。



このような温かい地域、保護者の皆様方に見守られ、猪調小学校の子どもたちは、元気に登校することができています。本当にありがとうございます。機会を見つけ、子どもたちにもこのことを伝え、見守っていただいているありがたさについて伝えるつもりです。繰り返しになりますが、感謝を述べさせていただきます。今後ともご支援のほどよろしくお願いします。

## インターンシップを終えて

7日間、本当にお世話になりました。

私は今、大学で音楽を学びながら、小学校の先生になるために教職課程の学習を行っています。その教職課程の授業では、音楽の教え方について学びます。ですが、今回猪調小学校でインターンシップをさせていただき、勉強したことは実際に見てみないと分からないということでした。

それまでは、技術を磨く方法や知識をどのように増やしていくかということばかりを考えていました。しかし、インターンシップで実際の先生方の仕事を見、子どもたちと接していく中で、子どもたちへ音楽というものをいかに楽しんでもらい、いかにすばらしいものだということを教えてあげることができるのかということが大切であるということが分かりました。

猪調小学校の子どもたちは、みんな明るく、あいさつもはきはきとできる素直ないい子ばかりでした。そして、先生方は、本当に優しく、元気で、私も先生方のようになりたいと今回のインターンシップを通して強く思いました。

これから大学にも戻り、学んだことを生かして勉強をがんばります。  
ありがとうございました。



## 職場体験学習（江迎中学校）

9月10日から14日までの一週間、職場体験学習として猪調小学校に通ってくれた3名の江迎中学校生が立派にその学習を終え、本日、本校職員へ最後のあいさつを行い、中学校へ戻っていきました。

5日間、猪小の子どもたちとよく遊び、よく学習を見守り、よく話を聞いてくれました。「この経験を今後の学校生活に生かします。」という最後のあいさつもとても立派でした。

